

第6回 練馬区立南大泉保育園運營業務委託事業者選定委員会  
会議要点記録

平成30年8月31日（金）午前10時45分～11時15分

練馬区役所本庁舎12F 教育委員会室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、  
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

事業者の選定について

審査基準表の「A 提案書類等による審査」、「B 現地調査・現地視察による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の項目ごとに評価し、事業者の選定を行った。

《主な意見》

事業者A

- ・委託の応募書類は、わかりやすく整っていた。
- ・法人の目指す保育理念の実現のためには、更なる保育内容の向上が望まれる。
- ・与薬依頼を受けた薬や保育室内の消毒液の管理に配慮が望まれる。
- ・園長候補者の保育理念、倫理性、実践力、指導力は特に優れている。

事業者B

- ・委託の実績があり、現在の保育を引き継ぐことを重視している。
- ・保育の質を高めたいという意識があり、透明性の高い法人である。
- ・食育の取組などを含め、園職員の連携が良い。
- ・園長候補者に練馬区の保育を学び、取り組みたいとの高い意欲がある。

事業者C

- ・子どもに向ける保育士の眼差しはやさしく、子どもたちが伸び伸びしている。
- ・危機管理や苦情対応について改善が望まれる。
- ・保育士主導の一斉型保育であり、区の保育を引き継げるかが課題となる。
- ・園長候補者は、人柄が良く選定委員からの保育に関するアドバイスを真摯に受け止めており、受け止め方も丁寧である。

評価の結果、審査を行った3事業者は、区の選定基準（1,000点中700点）を上回った。最も総合点が高い事業者B（社会福祉法人国立保育会）を南大泉保育園運營業務委託の候補事業者として選定した。